

報道機関各位

半世紀にわたり受け継がれる
市場の恒例行事

令和8年9月17日
北九州市産業経済局

魚介類への感謝を込めて「魚供養」を実施
～「洒水」や「放魚」で水産業の発展を祈願～

北九州市では、日々の食卓に欠かせない魚介類への感謝を捧げるとともに、水産業のさらなる発展と商売繁盛を祈願し、「魚供養」を実施します。昭和50年から半世紀にわたり続く市場の恒例行事で、今年で52回目を迎えます。当日は、感謝を込めて木魚に水をかける「洒水」や、元気に育つことを願って魚を海へ放す「放魚」など、市場ならではの伝統的な風習が執り行われます。

ぜひ、取材くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和8年9月25日(金) 午前7時30分から8時30分まで
- 2 会場 北九州市公設地方卸売市場 水産棟卸売場内（小倉北区西港町 94-9）
- 3 出席予定者 市場関係者（卸売業者・仲卸業者・売買参加者・出荷者）
北九州市 武内市長 他
議会関係者 中村北九州市議会議長 他 計 約60名
- 4 主催 魚供養実行委員会
(代表者:北九州中央海産市場株式会社 代表取締役社長 ^{ちよはら こうぞう} 千代原 康蔵)
- 5 次第 7:30 導師入場
7:32 開式の言葉 魚供養実行委員長 ^{いまむら} 今村 ^{みのる} 稔
7:33 主催者挨拶 北九州中央海産市場株式会社
代表取締役社長 千代原 康蔵
7:35 来賓祭詞 北九州市長 武内 和久
北九州市議会 議長 中村 義雄
7:40 電報披露
7:45 読経 ^{こうじゅさんふくじゅじ} 広壽山福聚寺住職
7:46 ^{しゃすい} 洒水（ひしゃくで木魚に水をかける）
8:05 放魚（魚を海に放つ）
8:30 閉式の言葉

昨年の様子（放魚）



- 6 参考 令和7年度 取扱数量：8,635 トン 取扱金額：11,597 百万円

【問い合わせ先】

産業経済局中央卸売市場 担当：田中（課長）、藤永（係長）
電話：093-583-2030